

# 関西ワーカース・コレクティブ

vol.21

発行 / 関西ワーカース・コレクティブ連合会

・FAX : 072-341-0022

・メール : kansaiwco@gmail.com

発行日 / 2019年10月28日

編集・制作 / W.Co パックプランニング

関西ワーカース・コレクティブ連合会ニュース

第2回  
ワーカース  
研修会

## 何で、ワーカース・コレクティブなの？

～私たちの働き方を続けていくために～

10月6日(日) 10:00～13:00 エスコープ大阪本部・大会議室

3月の第1回に引き続き、第2回も「ワーカース・コレクティブ ネットワーク ジャパン」(WNJ)代表の藤井恵理さんを講師にお迎えして、ワーカース研修会を開催しました。第1回の参加者から、藤井さんがおっしゃった「やめないグラン」という言葉が印象に残ったという声があり、今回は主に、藤井さんが代表を務める生活クラブ愛知の配送ワーカース「(企業組合)ワーカース・コレクティブ・グラン」での実践を通して、ワーカース・コレクティブ(W.Co)の運営を長く続けていくための考え方・工夫について学びました。第3回も開催予定です。

「グラン」という名前は、おばあちゃんになっても働き続けられるようにという意味で当初は「グランマ」にする予定だったが、「グランパ」も入ってくるだろうということで、マもパもつけず「グラン」にされたそうです。設立当初から、働き続ける意欲満々だったということが伝わってきます。

分配金は、業務内容や個人の業務レベルに基づき、細かく分配規定を作り、メンバーによる挙手制のプロジェクトチームを作って随時見直しているそうです。

メンバーの主体性の高さや、細かい規定を根気よく作る集中力、すぐに実行に移す行動力を培うには、どうしたらいいのだろうと、ため息混じりで聞かせていただきました。また、生協との委託契約についても、自分たちの価値を正當に評価してもらえるよう、データや資料を丹念に作り、信念をもって交渉に当たっているそうです。生協はよきパートナーであり、きちんと伝えれば、きちんと受け取ってもらえる関係にあるということを再認識し、私たちも努力しなければならぬと思いました。

グランでは2018～2022年の長期計画を立て、「誰もが働きやすい、働き続けられる、やめないグラン」その実現のために「メンバー募集」を最優先課題として取り組むことを決めたとのこと。メンバーが入ってこないというのは、業種に限らず私たちが抱えている課題です。



エスコープ大阪からの2名を含む  
総勢28名(10ワーカース)が参加しました。



講師の藤井恵理さん

講演後はグループトークで、自分のW.Coの強みと弱みを出し合い、W.Coの持続可能な事業と運営について考えました。参加者からは「この組織をどうしたいのか、面倒がらずに向き合っていかなければ…。話し合う、一致させる、共有する、しんどいけどできることをがんばらねば」「やりたいことを共有し、事業計画などをきちんと議論していくことの大切さを感じた」などの感想がありました。W.Coの醍醐味は、みんなで話し合って決めていけること。自分の所属W.Coでも、皆で知恵を出し合って、あれこれ取り組んでみたいなど思いました。 NPO法人 福祉ワーカース ぽーぷ 中島 紀子

### ワーカース共済情報!

ワーカース共済に加入していると思わぬケガや体調不良で休んでも休業保障もあるので安心して治療に専念できます。ワーカース共済はメンバーの働くことをサポートすることを目的としていますが、申請できるのか迷ったら、なんでもお気軽に「ワーカース・コレクティブ共済(株)」にお問い合わせください。

W.Coかぐや姫 泰中 智美

▶9月度の関西W.Co連合会からの申請承認件数は39件(仕事中のケガ13件・病気休業22件・就業外傷害休業保障4件)で、給付金額は1,303,890円です。

\*関西W.Co連合会のワーカース共済加入は9ワーカース、53名です。  
(2019年9月現在)

ワーカース・コレクティブとは、地域に暮らす人たちが、生活者の視点から地域に必要な「もの」や「サービス」を事業化し、自分たちで出資し、経営し、労働をも担う働き方をいいます。